

福岡銀行 田主丸支店



所在地：福岡県久米市田主丸町田主丸533-8
 建築面積：約600m²
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、2階建
 設計：(株) 太陽設計
 施工：建築／金子建設・行徳建設JV
 電気／(株) 九電工
 完成：平成21年9月

高齢者や障がい者の方たちにも配慮して装いを新たにした福岡銀行田主丸支店。
 照明は、LEDベースライトスクエアタイプとLEDダウンライトが採用され、
 明るく快適な光環境を確保しながら省エネ・CO₂の削減が図られています。

多目的トイレや車椅子対応エレベータなど高齢者や障がい者にも配慮した施設

福岡銀行は、福岡市中央区に本店をおく、店舗数164店を有する地方銀行で、総資産では国内4位を誇っています。

田主丸支店は、平成21年9月に旧店舗地内に新築移転し、木質を基調とした温かみのあるデザイン面での工夫と機能面での仕掛けを行い、快適で機能的なスペースに新装しました。多目的トイレや車椅子対応のエレベータの設置など、障がい者等にも配慮した施設で、自動サービスコーナーには、触知案内サインや音声案内により車椅子や目の不自由な方にも利用可能なATMが設置されています。

LEDベースライトスクエアタイプやLEDダウンライトにより消費電力を大幅に削減

風除室を通してエントランスと一体となったサービスコーナーがあり、その奥にロビー・営業室が配置された構成となっています。

風除室及びエントランスとATMが設けられているサービスコーナーの照明は、8時から21時まで長時間開業しているため、消費電力が小さく、長寿命(40000時間)を特長とするLED照明シリーズ〔イー・コア〕を採用。風除室にはコンパクト設計で天井にすっきり溶け込むLEDダウンライト2000シリーズ(器具光束2,080lm)明るさ重視タイプ(5000K、Ra70)を設置し、FHT42Wダウンライト相当の明るさを消費電力26Wで実現しています。

エントランスとサービスコーナーには、スクエア器具(FHT42W×2灯用)と同等以上の明るさで約42%の省エネが図れるLEDベースライトスクエアタイプとLEDダウンライト2000シリーズとを併用設置し、スクエアな配光で均一な光の広がり感による落ち着いた空間を演出しながら省エネ、CO₂排出量を軽減しています。壁面告知に対しては、IHDダウンライトが使用され、告知を分かりやすく表示しています。また、外壁に沿って設けられている底には、軒下用LEDダウンライト900シリーズを採用し、タイマー点滅にて夜間歩行の安全性を確保しながら消費電力の抑制が図られています。



エントランス及びサービスコーナーの照明 〔イー・コア〕LEDベースライトスクエアタイプとLEDダウンライトを併用設置。明るく暖かい雰囲気を創出しながら省エネを実現



LED照明のベースライトスクエアタイプとダウンライトを交互に配置したATMコーナー



壁面告知用の照明にはIHDダウンライトを設置



サービスコーナーから営業室を望む照明



LEDダウンライトによる風除室の照明



軒下用LEDダウンライト

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
風除室・サービスコーナー	LEDダウンライト	LEDD-20001W-LD9(調光形)	22	LED 消費電力：27W
	LEDベースライトスクエアタイプ	LEDD-32401W-LD9(調光形)	11	LED 消費電力：38W
	IHDダウンライト	IHD-2584(W)	2	75Wハロゲンランプ
軒下	軒下用LEDダウンライト	LEDD-70901W-LS8	16	LED 消費電力：13.3W